

1 火除け地とその周辺(平成18年撮影) (上が北)



2 仙北市東勝楽丁庁舎屋上から火除け地東側をのぞむ(令和2年撮影) (西から)



1 試掘坑C土層(東から) 青色テープの直上が第3-1層 (土塁構築土)、更にその上層 が第2層(現代整地層)。



2 試掘坑C土層 (南東から)

青色テープの上層が第3-1 層(土塁構築土)。 青色テープの下層が自然堆積 の第4層(黄褐色)・第5層 (黒色)・第6層(黄褐色)。 青色テープより下層の堆積状 況が試掘坑E西壁土層(図版 3-2)や防火施設地下貯水槽 設置箇所の土層(図版9-2) と共通する。

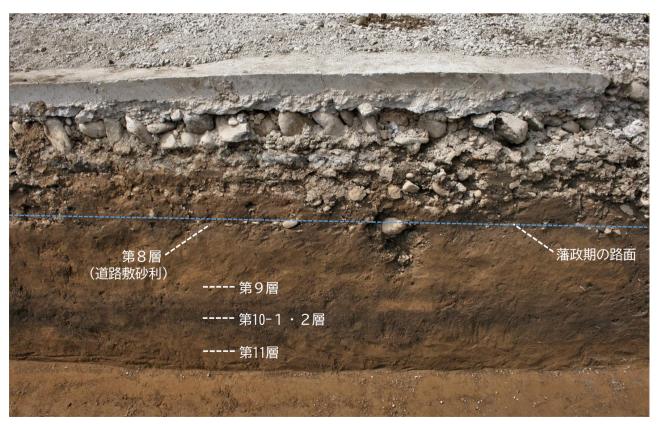


3 試掘坑C遺物出土状況 (北東から)

赤色破線で囲まれているもの が遺物(図版13-7)。 第3-1層(土塁構築土) より出土。

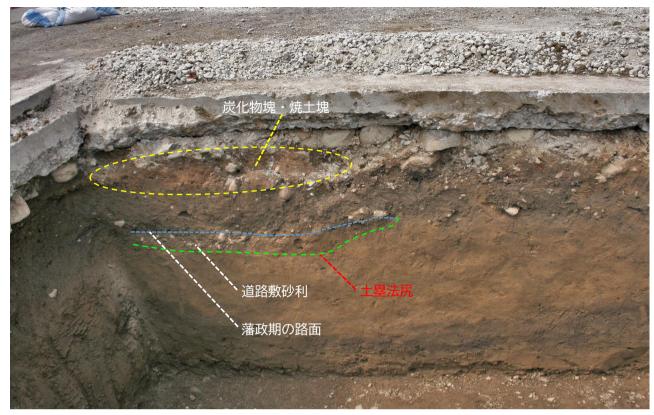


1 試掘坑 E 西壁土層 (南東から)



2 試掘坑 E 西壁土層 (東から)

第9層(河川由来の堆積土)、第10-1・2層(河川の影響を受けない時期の土)、第11層(河川由来の堆積土)。 第9~11層の堆積状況が試掘坑C土層(図版2-2)や防災施設地下貯水槽設置箇所の土層(図版9-2)と共通する。



1 試掘坑E西壁土層 (東から)



2 試掘坑 E 東壁土層 (南西から)



1 試掘坑E東壁土層 (西から)

a:アスファルト舗装(平成期)、b:角館町役場の土間コンクリート(昭和期)、c:角館町役場の土間コンクリート基礎砕石(昭和期)、d:明治33年(1900)大火後の整地層。



2 試掘坑 E 東壁土層 (西から)



1 試掘坑 G 庁舎基礎枠内南側土層 (東から)

第9、10層の堆積状況が弘道書院跡試掘調査時の土層(図版8-2)や河原田家敷地内の土層(図版9-1)と共通する。



2 試掘坑G公用車駐車場付近 (東から)



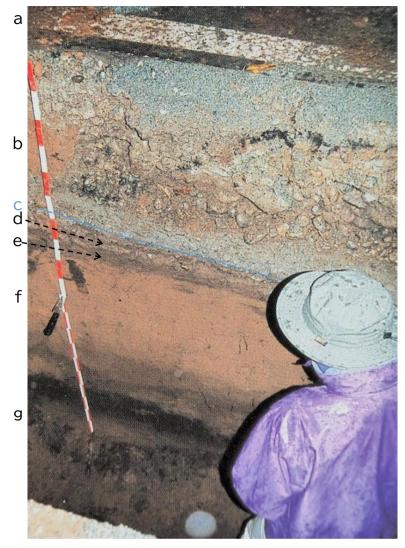
1 試掘坑 I 南端水路大威徳 石石垣の検出状況 (北から)



2 試掘坑 I 南端水路大威徳 石石垣の検出状況 (北東から)



3 試掘坑 I 南端水路石垣最 下層にある大威徳石の検 出状況 (北西から)



1 伝建群管理事務所前市道の土層 (角館町教育委員会2001) (北東から)

a:市道路面

b:近現代の整地層

c:藩政期の路面と捉えられるもの

d:藩政期の道路敷砂利と捉えられるもの

e : 黒褐色土 f : 黄褐色砂質土

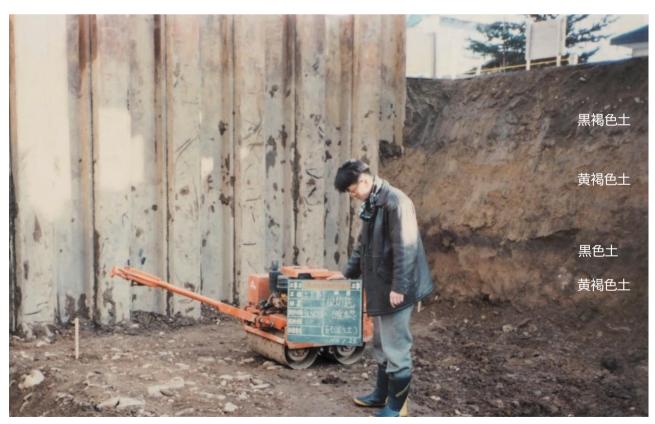
g:倒木痕



2 弘道書院跡試掘調査時の土層 (東から)

土層の堆積状況が試掘坑G庁舎基礎枠内南側土層(図版6-1)や河原田家敷地内の土層(図版9-1)と共通する。





2 防災施設地下貯水槽設置箇所の土層 (南東から) 土層の堆積状況が試掘坑C土層(図版2-2)や試掘坑E西壁土層(図版3-2)と共通する。



1 火除け地南端水路(東から)



3 火除け地北端水路(東から)



5 市道横町東線(東から)



7 市道武家屋敷通線(南から)



2 火除け地南端水路(西から)



4 火除け地北端水路(西から)



6 市道横町西線(西から)



8 武家屋敷 河原田家の黒板塀とのぞき窓